



# 喜多方ロータリークラブ第14回（通算3217回）例会

日 時：令和2年10月13日（火）12：30  
場 所：商工会議所2F大ホール  
お 食 事：カランドリエ ハンバーグお弁当  
会場監督：佐藤 日出夫

◎開会点鐘 佐藤 正道会長

◎ロータリーソング ☆第2週 我等の生業

◎四つのテストの唱和

◎お客様紹介 伊藤 二郎副会長

・喜多方ロータリークラブ 名誉会員 富田 幸雄 様

♪ようこそ、いらっしやいませ♪

◎お食事をどうぞ

◎会長挨拶 佐藤 正道会長

◎幹事報告（理事会報告・来信・お知らせ）瀬野 勝治幹事

- ・ガバナー事務所より、2020-21 学年度 米山記念奨学生による体験発表会のご案内  
I A C ・ R A C 活動資金補助費送金のご案内 接手
- ・直前ガバナー事務所より、2019-20 年度地区会計報告書 接手
- ・会津若松南 RC より、年次計画書・報告書 接手

◎青少年奉仕委員会、米山記念奨学会委員会、学友・平和フェロウシップ委員会  
合同セミナー報告 …… 五十嵐 健展会員

◎ゲストスピーチ

喜多方ロータリークラブ 名誉会員

富田 幸雄 様

「陶磁器（せともの）のこと」

<会長より御礼>



◎委員会報告

◎ニコニコBOX

◎出席報告

◎閉会点鐘





【佐藤正道会長挨拶】今日の例会は、過去2週間喜多方市内で新型コロナウイルス感染者が発生しなかったため、ガイドラインのフェーズ3の対応にて開催します。

今月5日から12日まで毎年恒例となっていますノーベル賞受賞者の発表がありました。今回は残念ながら日本人の受賞者はいませんでした。

ご存知の通り、ノーベル賞はダイナマイトを発明して莫大な富を築いたアルフレッド・ノーベルの遺言に基づいて作られた賞です。採掘などに威力を発揮する便利なダイナマイトが、人間を殺傷する道具としても使われるようになったことに、心を痛めたノーベルの遺志により、毎年人類に対して最大の貢献をした人に送られます。

私は小学生の時にノーベルの伝記を読み、その精神に感銘を受け、将来学者になって世のためになる発見や発明をしてノーベル賞を取りたいと思っていました。その夢は夢のまま眠っています。同じ夢を抱いた方もいるのではないのでしょうか。

この夢を実現したロータリアンはどのくらいいるのだろうか、ノーベル賞を受賞したロータリアンを調べてみました。

○グリエルモ・マルコーニ、イタリア、1909年ノーベル物理学賞、無線通信の開発で受賞しました。ボローニャ RC。

○ウッドロウ・ウィルソン、アメリカ、1919年ノーベル平和賞、第28代アメリカ合衆国大統領、国際連盟の創設に尽力。バーミングハム RC。

○アーサー・コンプトン、アメリカ、1927年ノーベル物理学賞、電磁放射線の粒子性を実証するコンプトン効果を発見。セントルイス RC。

○トーマス・マン、ドイツ、1929年ノーベル文学賞、「ブッデンブローク家の人々」。ミュンヘン RC。

○フリードリッヒ・ベルギウス、ドイツ、1931年ノーベル化学賞、高圧下における化学の研究の功績。ハイデルベルク RC

○アルベルト・シュヴァイツァー、ドイツ、1952年ノーベル平和賞、外科医としての診療活動が認められました。フランス、ユニマル RC、ドイツ・パッサウ RC。

○ウィンストン・チャーチル、イギリス、1953年ノーベル文学賞、第61・63代イギリス首相、ロンドン RC。

○ジョージ・マーシャル、アメリカ、1953年ノーベル平和賞、アメリカ陸軍元師、マーシャルプラン（欧州復興計画）、コロンバス RC、サバンナ RC、チャールストン RC、ユニオンタウン RC。

○レスター・ピアソン、カナダ、1957年ノーベル平和賞、カナダ首相、国連緊急軍の創設を提唱。オタワ RC

○ジミー・カーター、アメリカ、2002年ノーベル平和賞、第39代アメリカ合衆国大統領、国際紛争平和的解決。アメリカス RC。

○シュテファン・ヘル、ドイツ、2014年ノーベル化学賞、超高解像度の蛍光顕微鏡の開発。ゲッティンゲン RC。

以上、11名の方を見つけることができました。この中で、国際連盟の創設に尽力され、日本ともかかわりの深い、第28代アメリカ合衆国大統領ウッドロウ・ウィルソン氏に注目してみたいと思います。

第一次世界大戦の終結後、1919年にパリ講和会議が開かれることになりました。

それに合わせて、アメリカのウィルソン大統領の呼びかけにより、国際連盟の規約を制定する国際連盟委員会が開かれました。日本は、その国際連盟規約の中に、人種差別の撤廃を明記するべきという提案をするため、会議に参加しました。

当時、世界各国では人種差別が横行しており、在外邦人もその被害にあっていました。

アメリカやカナダでは、日系人の排斥運動が公然と行われ、多くの日系人が苦しんでいました。

日本は、人種・宗教の怨恨が戦争の原因となっており、恒久平和の実現のためにはこの提案が必要であると主張しました。議長であるウィルソンを除く、出席者16名が投票を行い、11名の賛成、5名の反対という結果で、誰も

が日本の提案が採択されと思っていました。ところが、議長のウィルソンは「全会一致ではないため、この提案は不成立」と宣言します。日本が反発するも、重大な問題は全会一致でなければならないと押し切られてしまいました。アメリカでは、この提案が国内法の改正に言及しているため、内政干渉に当たるという強い批判がありました。また上院議会では、人種差別撤廃提案が受け入れられた場合、国際連盟には加盟しないとの決議が行なわれており、ウィルソンはこの流れに逆らうことはできない状態でした。そしてこの年にウィルソンはノーベル平和賞を受賞します。

提案の否決によって、日本国内では国際連盟加入を見合わせるべきといった強硬論も唱えられました。その後アメリカ国内で排日移民法が成立し、日系移民が全面的に禁止されると、日本国内での対米感情は悪化の一途をたどりました。さらに1929年には世界恐慌が発生したこともあり、太平洋戦争への布石となっていくのでした。

平和を願う日本が、国際会議において世界で初めて人種差別の撤廃を主張したにもかかわらず戦争へ突き進むことになりました。

今世界中に広がりつつある **Black Lives Matter** が戦争の引き金にならないことを祈ります。

世界各地でロータリーのポリオ撲滅運動にノーベル賞を推挙する動きがあります。ロータリーがノーベル賞を取ったら、ロータリーの公共イメージは一気に向上するでしょう。私の関与は微々たるものですが、私の夢が叶うことになるのかなと勝手に思っています。ポリオ撲滅の最後の一押しに、みんなでノーベル賞を取ろうというキャンペーンはどうでしょうか。

夢を夢で終わらせないためにも大いに貢献したいと思います。

最後になりますが、今日の例会のスピーチを快諾いただきました富田幸雄名誉会員に感謝申し上げます。どうぞよろしく申し上げます。